

# Wvis のダウンロードとインストールの手順

2015 年 11 月 3 日改定

パソコン活用研究会

高木育生

Wvis は新井直樹さん（東海大学工学部航空宇宙学科 准教授）による気象情報可視化ツールです。台風や梅雨の豪雨などの予想・解析に便利に使えます。

新井さん関連ホームページ

<http://eo-tokai.jimdo.com/教員紹介/新井-直樹/>（教員紹介）

<http://www.enri.go.jp/research/nankyoku/nankyoku.html>（電波航法研究所での南極観測レポート）

Wvis のプログラムとマニュアルは、サイバーネット社ページから利用者登録してダウンロードできます。気象情報可視化ツール Wvis ダウンロードのトップページ（図 1）

<http://www.cybernet.co.jp/avs/download/wvis.html>

中央の黄色い「Wvis ダウンロードフォームへ」をクリック

[https://www.cybernet.co.jp/avs/download/wvis\\_form/](https://www.cybernet.co.jp/avs/download/wvis_form/)

図 2 の利用者登録ページが表示され、団体名、名前、メールアドレスを登録。（日本気象予報士会等）

[https://www.cybernet.co.jp/avs/download/wvis\\_form/index.php/form\\_end](https://www.cybernet.co.jp/avs/download/wvis_form/index.php/form_end)

図 3 のダウンロードページが表示され、Wvis の 32bit 版と 64bit 版プログラムと操作マニュアルをダウンロードします。Wvis は動作が重いですが、最近は機種では 64bit 機が多く Wvis2\_64 も快適に使えます。

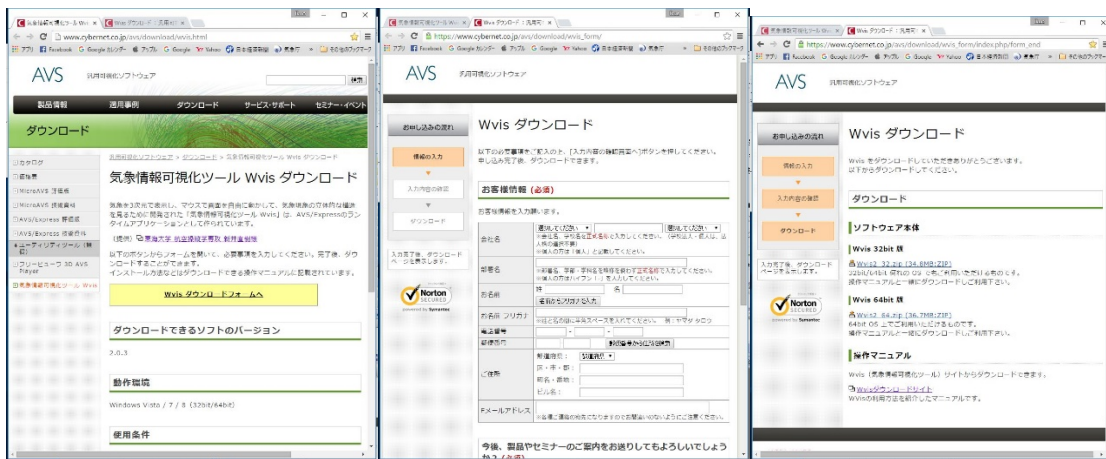


図 1 利用者登録ページ

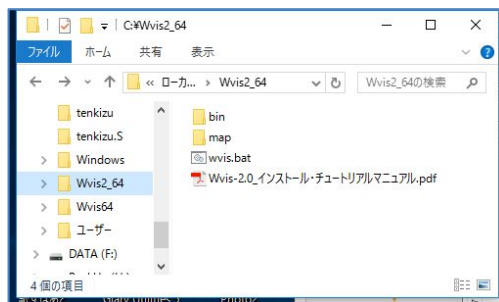
図 2 利用者登録ページ

図 3 ダウンロードページ

ダウンロードする場所はデスクトップに TEMP などの仮のフォルダを作っておき、ダウンロードしたファイルを右クリックし、すべて解凍を実行すると、Wvis2\_32 か Wvis2\_64 のフォルダができます。ここで解凍した Wvis2\_64, Wvis2\_32 などを G:¥や D:¥などに移動してください。インストール自体は、これで完了です。このソフトはインストールしてもレジストリをいじらないので安心して試せます。

Version Up され、現在は Ver 2.0.3 ですフォルダに wvis.bat が  
あります。これをダブルクリックすると Wvis2 が起動します。

さらに wvis.bat を右クリックして、送る（デスクトップにシ  
ョートカット）を選び、デスクトップにアイコンを作るとより便利  
です。



あとは詳しい操作マニュアルがありますので、これを参照して試してください。

<http://wvis.jimdo.com/ダウンロード/>

今回の Version 2 では京都大学のサイトから GPV ファイルをダウンロードする機能があります。また MSM  
に加えて全休版の GMS データが使えます。合わせて Wvis だけで運用できますから以前にもまして有用な  
ツールに成長しています。

（注意事項）例会でインストールする temp フォルダが変更されています。もし Wvis2 が動かない場合は、  
ユーザー環境変数の TEMP と TMP を両方とも下記の記述を追加してください。

%USERPROFILE%\¥AppData¥Local¥Temp

環境変数の変更方法は晴れてほしーの操作マニュアル(Tenki\_man.pdf)に記載しました。

[http://www.yoho.jp/member/pc-ken/weather/Tenki\\_man.pdf](http://www.yoho.jp/member/pc-ken/weather/Tenki_man.pdf)

以上